

## 神奈川県平塚市「県立花と緑のふれあいセンター」について

### (1) 研修日程

平成21年9月18日(金)

午前9時30分から(約2時間)

### (2) 視察先

神奈川県平塚市

「県立花と緑のふれあいセンター」

<http://www.kana-garden.com/index.html>

### (3) 視察概要

この施設は、神奈川県民の皆様が花卉園芸やその他の農業に親しみ、それらの大切さを理解し、花や緑を暮らしの中に取り入れる拠点として建設運営され、周辺の農業空間と連携し、都市住民の方との交流による農業振興の拠点となるもので、神奈川県が平塚市などと進める「花と緑のふれあい拠点(仮称)構想」の核となる施設として、PFI方式で建設運営されるものである。

本事業におけるグリーンアンドアーツグループの提案は、この施設を「いのちの庭」とのテーマのもと、農業、園芸を楽しく学び、暮らしに取り入れていただくための文化発信の場とするものである。

施設はフラワーゾーンとアグリゾーンの2つにゾーニングされる。

フラワーゾーンは「八彩園※1」「チャペックガーデン※2」。

アグリゾーンでは体験型施設の導入など、園芸や農業に触れるだけではなく、人と自然の関係にも関心がおよぶ内容となっており、来場者が十分楽しめるものになっている。

### (4) 経緯

2007年3月に契約を締結、その後設計・建設を開始。

2010年2月施設完成引き渡し予定。

2010年3月に一般公開を予定。

開園後は特別目的会社(SPC)により維持管理業務がなされる。

## (5) 運営について

株式会社オリエンタルランドの100%子会社である株式会社グリーンアンドアーツは、1997年の設立以来、「花と緑を通して夢・感動・喜び・やすらぎを人々に提供し、常に成長し続けるハイクオリティ・スペシャリスト集団を目指します」を企業理念に「造園・植栽事業」および「フラワー事業」を主体として、多方面で質の高い技術とサービスを提供し続けている。

## (5) 視察結果所見

本件については、下野市在住の農業経営者である海老原様よりご紹介があり視察に至りました。

海老原氏は、本事業のアグリゾーン、体験型施設及び園芸や農業の総合指導にあたっています。

現在の日本にとって、最も深刻に検討しなければならないことは、食の問題であり、すなわち農業問題であると思います。

本市、真岡市でも営農集団が3団体ありますが、会員の高齢化、継承者のいない現状に頭を抱えています。

一方、農業経験のない若い世代や在日外国人の中には、農業に関心のある方がいます。

しかしながら、双方の橋渡しをする場がないのが現状であると思います。

何か良い方法はないかと検討していたところ、海老原様からのご紹介で神奈川県先進的なこの取組みを視察できたことは、大変有意義であり、参考にしたいところです。

例えば、真岡市には、井頭公園周辺に井頭温泉・農産物販売施設「あぐりっ娘」、宇都宮大学農学部、真岡コンピュータ・カレッジ等現状として個々が営業・経営・運営・研究を展開しています。

この地区は、道路交通も整備が整い、これらに体験型農園とレストランを加えた形が「神奈川県立花と緑のふれあいセンター」であり、真岡市もこのような個々の事業を一環として融合運営できれば更なる観光資源と集客力を生み出すことができると考えます。